



学校だより

～創立137周年～

言葉に心をのせて ～響き合うあいさつと音楽～

〒331-0057 さいたま市西区中野林225-1

TEL 048-624-4235

FAX 048-624-2280

Web ページ <http://uemizu-e.saitama-city.ed.jp/>

令和7年度 11月号 令和7年10月31日 発行

さいたま市立植水小学校

校長 保坂 泰司

地域・保護者の皆さま、こんにちは。最近は、「秋」はどこへ行ってしまったのかと思われるほど、寒い日々が続くようになりました。どうぞ、体調管理に気を付けながら、冬に向かってゆくこれからの中の時期をお過ごしいただけたらと存じます。

さて、先月の15日(水)に、「令和7年度 第2回学校運営協議会」が本校で行われました。地域の方々に子どもたちの日頃の様子や実態、「よりよい成長」のための本校の取組を説明しました。その後、地域・家庭、学校が協働して植水地区を盛り上げ、植水地区の子どもたちをさらによりよく成長させるために何ができるのかについて話し合いました。そこで、今回は「あいさつの推進」について話し合いました。(詳細はHPに掲載されている「第2回学校運営協議会議事録」を参照してください) 学校としましても、子どもたちに「あいさつ」の推進については、日頃からの声掛けを行っていますが、なかなか十分に浸透していないのが現状です。例えば、朝の時間に限って言えば、①家庭内で家族へ ②登校班集合場所での班員へ ③登校を見守ってくださる交通指導員さん、防犯ボランティアさんへ ④学校に着いて友だちや先生へあいさつする場面があるのではないか。子どもたちには、それぞれの場面でしっかり声を出してあいさつをして欲しいと思います。そして、それぞれの場面にふさわしい「気持ち」をあいさつに乗せることができるようにすれば、さらによろしいと考えます。例えば、①の場面では、「元気です」「いつも、ありがとうございます」②の場面では、「今日もよろしく」③の場合では、「いつも安全を確保してくださりありがとうございます」④の場合では、「元気?」「今日もがんばろう」「勉強がんばります」などの気持ちを込めるができるのではないか。気持ちの乗ったあいさつが溢れれば、明るく、心が通い合う植水地区、植水小学校になることは間違いないです。そして、子どもたちにはこのようなあたたかい環境の中で、のびのび成長していってほしいと願います。

地域・保護者の皆さま、大人同士はもとより、子どもへの積極的なあいさつ、声かけをよろしくお願ひいたします。学校としましても、子どもたちに積極的に声をかけ、気持ちの乗ったあいさつ溢れる植水小学校を目指してまいります。

今月、学校では、みんなの心が通い合う植水地区を目指すために、『心を潤す4つの言葉』「おはようございます」「はい」「ありがとうございます」「ごめんなさい」推進週間を実施します。取組としましては、朝会で代表委員による「心を潤す4つの言葉」の意味やその重要性について説明します。他には、子どもたちが進んで4つの言葉を使っていこうと意識できるキャンペーンも計画しております。

最後に、今月は「令和7年度 植水小学校音楽会」が開催されます。以下に、子どもたちが考えた「名称」について紹介させていただきます。

【令和7年度 植水小学校音楽会の名称が決まりました !!】

校内音楽会の名称が「植水キラキラコンサート」に決定しました。この名称には、①一人ひとり輝こう ②キラキラとした歌声を届けよう ③キラキラの笑顔で歌おう ④がんばった成果を発揮しよう という植水っ子の想いが込められています。地域・保護者の皆さま、当日は子どもたちのこれらの想いを受け止めていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願ひいたします。

